

事業計画

- 【7月】 排泄研修、感染症訓練、特定医療行為研修、機能別研修（認知症）、初任者研修
 - 【8月】 褥瘡研修、口腔ケア研修、機能別研修（認知症）、初任者研修
 - 【9月】 ハラスメント研修、緊急時研修、災害時訓練、初任者研修
- …その他各委員会など

6月 消防訓練の様子



消防署の方のご指導の下、今回は夜間時の火災を想定した訓練を行いました。



栄養課開催の感染症研修では手洗いチェッカーを使用し、洗い残しから自分の手洗いの癖を確認しました。

6月 感染症研修の様子



医務課より

コロナが5類に引き下げとなってから数か月が経ちましたが、少しずつコロナ感染者の増加が各地で確認されております。コロナの動向を確認しながら引き続き施設内の感染予防対策を行い嘱託医とともに体調管理、観察に努めて参ります。

また、夏場になり脱水症及び熱中症、食中毒など夏場に流行する病気や症状の発生が懸念されます。こまめな水分補給と室温調節、衛生面の管理を各課と連携しながら取り組んでまいりたいと思います。



特別養護老人ホーム

夢眠 さくら
むいめん

〒338-0836

埼玉県さいたま市桜区町谷2-7-18

浦和駅・中浦和駅より国際興業バス

バス停「町谷」下車 徒歩1分

☎ 048-826-6336



むうみんだより

令和5年7月号



7/9 町谷祭礼（天王祭）が4年ぶりにおこなわれ、お神輿が当施設に来ていただきました。それは、町谷の各自治会さんの力を結集した素晴らしい時でした。

岡本太郎という芸術家は、祭りに対し、独自の理論を持っている人です。篠原敏昭という人は“ベラボーな夢-岡本太郎における祭りと万博”という文章で「岡本太郎の祭りについての考えは、ごく単純化していうと、祭りとは人々が生きる喜びを確認する神聖な場であり、芸術が作り出される場でもある」と言っています。「喜び」は、「歓声をあげるほどに嬉しいこと」という時に使う言葉です。

「わっしょい（語源は諸説ありますが、“和を持って一緒に”という意味があるようです）」の掛け声とともに放たれるエネルギーの強さといったら、それはすごいもので、歓声とともに皆が一緒になった素晴らしい時間でした。

町谷自治会の皆様、本当にありがとうございました。

施設長 堀 寛





夢眠カフェ 6/29 OPEN

ソフトクッキー、チョコレート
を堪能。楽しい時間に会話も弾
みます。



じっとり蒸し暑いこの時期は
冷たいサイダーが大人気でした。



行事食のご紹介



暑い日が続いておりますがご家族様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。気温が高くなっておりますので食中毒の危険も高まっております。厨房におきましては温度管理、衛生管理に十分に注意し、安全なお食事提供が出来るように対策してまいります。ご家族様におかれましてもますますの酷暑にお身体を崩されぬよう、ご自愛ください。

栄養課



祭

天王宮祭禮

祭

祭



4mを超える「山車」に
拍手と大歓声!!
目を輝かせていらっしゃいました





施設の駐車場を「休憩場所」として活用させて頂きました



お手伝いに来てくれた子供達とのふれあいと笑顔が溢れていました



お神輿の登場をドキドキ、ワクワクしながら待っています



七夕

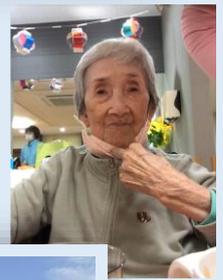


3階ユニットの皆様は色とりどりの
素敵な七夕飾りを丁寧に作成し、
願いを込めました。



日常のご様子

お誕生会、施設内の装飾、外気浴など、
日常のひと時をご紹介します。



この日は102歳のお誕生日でした！
本当におめでとうございます。



犬とのふれあい会

入居者様と職員との会話の中で、「昔、犬を飼っていたの。会いたいなぁ」という言葉からふれあい会の実施となりました。訓練をされたセラピー犬ではなく、職員が飼っている犬の為、不安の声もありましたが、4匹参加し、入居者様も思い思いに抱っこしたり、撫でたり笑顔も多く見られました。

「私、大好きなの」「飼っていたから、嬉しい」との言葉もたくさん聞くことが出来ました。一緒に暮らしていた家族同然のペットを施設入居の為に置いてきた方もいます。参加して下さった方との協力もあり、素敵な笑顔・時間が流れていたように感じております。



1階中庭にて開催されました🐾
人懐っこく大人しいワンちゃん達に
皆さま癒されている様子でした。

